

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	観光資源の発掘とにぎわいの創出		施策No	06-01	部課名	産業経済部観光振興課	
					課長名	杉山	内線 460
関連部課名	産業経済部観光振興課						
行政評価	分野	Ⅲ	産業革新都市				
事業体系	政策	06	人が集う魅力あるまちの形成				

目的 区内の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業、下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。また、集客力の高い魅力あるイベントの実施により、区内外からの誘客を促進し、賑わいを創出する。

指標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			3年度	4年度	5年度			
	①	まちの魅力	2. 64	2. 65	2. 61	荒川区は区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか？		
	②							
	③							
④								
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			3年度	4年度	5年度	6年度 見込み		目標値 (8年度)
	①	観光イベント来場者満足度	-	-	93. 7	93. 5	95. 0	川の手荒川まつり来場者満足度 (%)
	②							
	③							
	④							
	⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
行政費用	給与関係費	18,461	26,908	8,447	地方税等	0	0	0
	物件費	15,454	21,134	5,680	国庫支出金	2,665	0	▲ 2,665
	維持補修費	0	0	0	都支出金	79	675	596
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	444	26,617	26,173	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	128	0	▲ 128
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,872	675	▲ 2,197
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,251	5,439	3,188	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 33,738	▲ 79,423	▲ 45,685
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	36,610	80,098	43,488	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 33,738	▲ 79,423	▲ 45,685
特別費用	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 33,738	▲ 79,423	▲ 45,685
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	905	1,443	538
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債			
	建物	0	0	0	特別区債	7,611	13,583	5,972
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
固定資産	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	7,611	13,583	5,972
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	8,516	15,026	6,510
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 208	▲ 6,718	▲ 6,510
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 208	▲ 6,718	▲ 6,510
	その他の固定資産	8,308	8,308	0	負債及び正味財産の部合計	8,308	8,308	0
資産の部合計		8,308	8,308	0				

財務諸表に関する特徴的事項等

- 令和4年度はコロナ禍で多くの事業を休止していたが、令和5年度は事業を再開したため、行政費用において物件費や補助費が大きく増加している。
- 令和4年度の国庫支出金は、日暮里道灌まつり開催にかかるもので、単年度補助である。
- 令和5年度の都支出金は、モノフェスinにつぼり開催にかかるもので、単年度補助である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○あらかわ遊園や都電とバラ、モノづくり、俳句のまちあらかわ、日暮里繊維街などの地域資源を活用した集合型イベントについては、新型コロナウイルス感染症分類の５類移行により、順次再開した。 ○成田空港から京成線を利用し、日暮里駅を訪れる外国人旅行者の増加が見込まれるため、受入体制の強化や効果的なＰＲ手法について、検討している。
課題	○今後、区内への更なる誘客の促進を図るためには、新たな観光資源となるような「場所」「モノ」等の発掘・育成のほか、魅力的なイベント等を実施していく必要がある。 ○デジタルを活用したイベントや情報発信が求められている。 ○区が主体となった観光振興に加え、区民や区内事業者の観光に対する自主的な取組を支援するとともに、他の自治体との広域的な連携を進め、観光振興を図ることが求められている。
今後の方向性	○荒川区の歴史、伝統、文化遺産やあらかわ遊園、都電とバラ、モノづくりといった既存の観光資源の更なる活用に加え、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。 ○区にゆかりのある武将である太田道灌など新たな観光資源として発掘したものを「荒川ブランド」として育成し、観光資源の魅力向上と賑わい創出により産業振興を図る。 ○区を訪れる機会を増やし、賑わいの創出が図られるよう、既存の取組を見直ししたイベントを実施し、あわせて区内事業者等による誘客のための取組を積極的に支援する。 ○観光資源の活用、観光イベントの実施にあたっては、近隣区とも連携し、相乗効果を高めるとともに、特別区全国連携プロジェクト等も活用し、訪れる機会の更なる拡大を図る。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
推進	重点的に推進	新たな観光資源の発掘に取り組むとともに、集客力の高い魅力あるイベントの実施や区内事業者の支援により、区内外からの誘客を促進し、地域経済・産業の活性化を図ることが期待できることから、当該施策を重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
産業観光推進事業	06-04-03	6,279	11,687	2,754	5,732	推進	推進	モノづくりのまちあらかわを区内外に向け広く周知するため、モノづくり見学・体験スポットの拡大とPRの充実を図る取組を推進する。
観光イベント支援事業	06-04-04	6,809	44,684	198	29,109	推進	推進	区民・事業者の自主的活動は、観光振興による地域の活性化を図る上で欠かせないものであることから、今後も関係団体等に対する支援を推進する。
都電荒川線活用事業	06-04-06	1,924	2,658	161	367	継続	継続	東京都交通局と沿線3区等と連携し、荒川区をはじめ都電荒川線沿線地域全体の活性化を図るため、取組を継続する。
俳句活用事業	06-04-09	9,982	9,630	7,338	7,797	推進	推進	区外からの誘客を促進し、地域の活性化を図るため、「俳句のまちあらかわ」及び「奥の細道矢立初めの地あらかわ」を活用した観光振興事業を推進する。
あらかわの伝統野菜PR事業	06-04-10	1,800	2,787	37	37	継続	継続	伝統野菜である三河島菜の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、今後もこれまでの取組を継続する。
太田道灌魅力発信事業	06-04-11	8,415	8,194	5,331	5,902	推進	推進	太田道灌所縁の地である荒川区の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、取組を継続する。
観光振興功労者表彰事業	06-04-12	1,400	458	78	0	継続	継続	区民等の観光振興への取組に対する意欲の向上を図るため、継続して実施する。
日暮里駅前イベント広場活用事業	06-04-14	0	0		—	重点的に推進	重点的に推進	区内外からの誘客を図り、多くの来訪者が日暮里地域の魅力に触れる機会を創出する取組を重点的に推進する。
合 計		36,609	80,098	15,897	48,944			